



おおぞら

# ぎがい

大空町議会だより 第16号  
2010(平成22)年5月31日発行

5

2010



● 「どんな先生かな?」「どんな学校かな?」新しい教科書や教材等をもって、担任の先生に元気良く返事をする新1年生の児童の皆さん。これからの学校生活を頑張ってくださいね。

議長・副議長挨拶	..... P2
議員の紹介	..... P3
委員会構成の紹介	..... P4
定例会の議案と質疑	..... P5～8
予算審査特別委員会	..... P9～12
委員会活動レポート	..... P13

臨時会の議案と質疑	..... P14～15
「議会議員政治倫理要綱」制定のお知らせ	P16
要望意見書	..... P17
編集後記	..... P17
議会日誌	..... P18
有料広告の募集	..... P18

## 議長・副議長挨拶

# 町民のみなさまへ 就任にあたって



大空町議会議長

後藤 幸太郎

去る四月十一日に執行されました大空町議会議員選挙において、十二名の議員が当選を果たし、四月二十七日開会の初議会にて同僚議員各位の温かいご推挙をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であると同時に、その職責の重大さを痛感し身の引き締まる思いであります。もとより微力ではありますが決意を新たにし、町民の皆様のご信頼と期待に応えられるよう公平・公正なる議会活動と開かれた議会づくりに努めてまいります所存であります。

地方自治体の更なる自主性が求められている時代の中にあつて、



大空町議会副議長

田中 勝吉

財政の健全化や少子・高齢社会の適切な対応等を含め、町民生活の安定を図るために様々な努力をすることは、町政に関わる私たち議会に課せられた責務であります。

大空町を取り巻く環境も大変厳しい状況下にあります。町民の皆様のご負託に応えるべく議決機関として果たすべき役割と責任を自覚し、議員一同、心を新たに更なる大空町の振興発展と住民福祉の推進に誠心誠意努力をいたす覚悟であります。

今後とも町民の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。議長並びに副議長就任のご挨拶といたします。

## ● 議員の紹介 ●

●平成22年4月11日に行われた大空町議会議員選挙で選出された12名の議員を紹介いたします。(議席順)



品田 好博  
(女満別 公園)



中堀 君子  
(女満別 錦町第3)



近藤 哲雄  
(女満別 開陽)



松田 信行  
(女満別 住吉)



斎藤 宏司  
(女満別 豊里)



植田 泰弘  
(女満別 本郷)



松岡 克美  
(女満別 栄町第6)



深川 昇  
(東藻琴 中央区)



勝田 鉄城  
(女満別 大成)



小島 一弘  
(女満別 錦町第2)



田中 勝吉  
(東藻琴 大進)  
【副議長】



後藤 幸太郎  
(女満別 本郷)  
【議長】

### 大空町議会ホームページ

- 大空町ホームページの中に「議会ホームページ」を開設しています。議会の動向や議事の日程のほか、議決結果や会議録なども随時更新のうえ掲載していますので、是非ご覧ください。
- <http://www.town.ozora.hokkaido.jp/>からアクセス

### 大空町議会ホームページ



平成22年4月27日撮影

# 委員会構成の紹介

- 平成22年第1回臨時町議会(4月27日開会)において、議会運営委員会、総務文教厚生・産業建設の各常任委員会、議会広報編集特別委員会が次のとおり選任されました。〔◎は委員長、○は副委員長〕



## 【総務文教厚生常任委員会】

主な所管事項

- 条例に関する事項
- 財政及び財産管理に関する事項
- 地域振興対策に関する事項
- 地域審議会に関する事項
- 新町建設計画に関する事項
- 総合計画に関する事項
- 行財政改革に関する事項
- 事務事業評価(政策評価)に関する事項
- 社会福祉に関する事項
- 住民活動に関する事項
- 環境・衛生に関する事項
- 保健・医療に関する事項
- 少子・高齢化に関する事項
- 学校教育に関する事項
- 社会教育に関する事項
- 総務文教厚生常任委員会の所管に関する陳情・請願に準ずる事項 他

前列左から  
後藤 議長  
◎近藤 哲雄  
○松田 信行

後列左から  
品田 好博  
松岡 克美  
勝田 鉄城

## 【産業建設常任委員会】

主な所管事項

- 農業・畜産・林業・水産業の振興に関する事項
- 商工業の振興に関する事項
- 観光の振興に関する事項
- 地場産業の振興に関する事項
- 道路・河川・水対策に関する事項
- 土木・建築工事に関する事項
- 公営住宅・都市計画に関する事項
- 産業建設常任委員会の所管に関する陳情・請願に準ずる事項 他



前列左から  
中堀 君子  
◎深川 昇  
○斎藤 宏司

後列左から  
植田 泰弘  
小島 一弘  
田中 勝吉



## 【議会運営委員会】

主な所管事項

- 議会の運営に関する事項
- 議会の会議規則、委員会条例に関する事項
- 議長の諮問に関する事項

前列左から  
深川 昇  
◎植田 泰弘  
○斎藤 宏司

後列左から  
近藤 哲雄  
松田 信行  
松岡 克美

## 【議会広報編集特別委員会】

所管事項

- 議会広報の編集、発行に関する事項
- 議会ホームページの編集に関する事項

前列左から  
○中堀 君子  
◎松田 信行

後列左から  
品田 好博  
斎藤 宏司



# ● 定例会の議案と質疑 ●

●平成22年第1回定例町議会は、3月8日から12日までの5日間の会期で開かれ、以下の町提出案件・議員提出案件などが決まりました。

## 合併5年の節目を迎える 平成22年度予算を審議!

◆平成22年度当初予算総額106億9,157万円

### 人事等案件

【人権擁護委員の推薦】

三村 教良氏（女満別  
錦町第2・62歳）の推薦に  
同意しました。（任期3年）



【網走支庁管内町村公平  
委員会委員の選任】

奥谷 公敏氏（湧別町）  
の選任に同意しました。  
（任期4年）

### 一般案件

【過疎地域自立促進市町  
村計画の一部変更】

女満別中学校耐震補強  
事業（校舎3,565㎡・  
屋体980㎡）を過疎債対  
象事業として新たに追加  
することに伴う同計画の  
一部変更を可決しました。

### 【町道路線の認定】

町道住吉越歳線を次の  
とおり認定することにつ  
いて了承しました。

起点	道道網走端野線交点
終点	女満別 住吉180番1地先

町道開陽東16号線を次  
のとおり認定することにつ  
いて了承しました。

起点	女満別 開陽313番4地先
終点	女満別 開陽322番2地先

町道広栄183号線を  
次のとおり認定すること  
について了承しました。

起点	東藻琴 末広404番1地先
終点	東藻琴 末広517番7地先

### 【町道路線の変更】

町道東藻琴11号線の道  
路改良事業に伴う起終点  
を次のとおり変更するこ  
とについて了承しました。

起点	東藻琴79番7地先 ↓ 町道東藻琴1号線交点
終点	東藻琴65番6地先 ↓ 町道西倉55号線交点

町道福富118号線の  
道路改良事業に伴う起終  
点を次のとおり変更する  
ことについて了承しまし  
た。

起点	東藻琴福富50番地先 ↓ 町道福富119号線交点
終点	東藻琴福富49番地先 ↓ 町道開陽保安林沿い線交点

【網走支庁管内町村公平  
委員会規約の一部変更】

北海道の総合出先機関  
の名称について、平成22年  
4月1日から「オホーツク  
総合振興局」と変更された  
ことにより、(旧)網走支  
庁管内(新)オホーツク  
へ改正するなど、語句修  
正に伴う同規約の一部変  
更を了承しました。

【網走地方教育研修センタ  
ー組合規約の一部変更】

(旧)網走支庁管内(新)オホーツク総合振興  
局管内へ改正すること  
に伴う同規約の一部変更

を了承しました。  
【北海道町村議会議員公  
務災害補償等組合規約の  
一部改正】  
胆振西部衛生組合及び  
釧路広域市町村圏事務組  
合の解散・脱退等に伴う  
同規約の一部改正を了承  
しました。

【北海道市町村職員退職手  
当組合規約の一部改正】  
及び【北海道市町村総合事  
務組合規約の一部改正】  
網走支庁管内町村交通  
災害共済組合及び胆振西  
部衛生組合の解散・脱退  
等に伴う同規約の一部改  
正を了承しました。

### 条例等案件

【職員団体の登録条例の  
一部改正】

(旧)網走支庁管内町  
村公平委員会(新)オホ  
ーツク町村公平委員会  
へ改正することに伴う同  
条例の一部改正を可決し  
ました。

【職員の私有車の公務使用  
条例の一部改正】及び【職  
員の旅費条例の一部改正】

(旧)網走支庁管内(新)オホーツク総合振興  
局管内へ改正すること

などに伴う両条例の一部改正を可決しました。

【地域活性化・公共投資基金条例の制定】

経済危機対策に伴う公共事業費等の追加により、国から交付される地域活性化・公共投資臨時交付金を積み立て、公共投資の円滑な実施を図るための同基金の設置条例の制定を可決しました。

【旧女満別町個別排水処理事業受益者分担金の経過措置条例の廃止】

経過措置に関する同条例の廃止を可決しました。

【職員の給与条例の一部改正】

町職員の自己所有の住宅(持ち家)手当について、人事院勧告に伴う国家公務員法の一部改正に準拠し、4月から廃止することに伴う同条例の一部改正を可決しました。

【重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成条例の一部改正】

身体障害者福祉施行令及び北海道医療給付事業補助要綱の一部改正により、医療給付事業助成対象者として新たに肝臓機

能障害者が追加されたことに伴う同条例の一部改正を可決しました。

【広域保育の実施条例の一部改正】

児童福祉法の一部改正並びに、保育料の算定根拠となる地方税法、所得税法、租税特別措置法の税額控除の改正により、4月から保育料徴収基準額表の世帯階層区分などを見直すことに伴う同条例の一部改正を可決しました。

【廃棄物の処理及び清掃条例の一部改正】

昨年6月から生ごみの分別収集を試行的に実施し、11月から週2日の生ごみ専用収集日を設けごみ質等の分析調査を行った結果、4月から堆肥化に向けた取組みを進めることに伴う同条例の一部改正を可決しました。

【東藻蔘診療所条例の制定】

医師の退職により、将来的に安定した地域医療の確保を図り、医師確保や経営における民間手法・サービス等の利点を総合的に判断した結果、指定管理者制度を導入の上、診療報酬等を指定管

理者の収入とする料金制度の採用など、4月から東藻蔘診療所として新たにスタートするために必要な条例の制定を可決しました。

【特別会計条例の一部改正】

東藻蔘国民健康保険診療所に指定管理者制度を導入し、4月から東藻蔘診療所としてスタートするため、国民健康保険事業勘定特別会計を廃止することに伴う同条例の一部改正を可決しました。

【メルヘン観光交流センター条例の制定】

本町の産業振興と地域活性化を目指し、メルヘン公園の機能の拡充・強化による利用者の利便性の向上と交流人口の増大を図るため、国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して建設を進めるメルヘン観光交流センターの設置のために必要な条例の制定を可決しました。

質疑

小島議員 メルヘン観光交流センターに入居する飲食店舗を既に公募

し、選定が終了していると伺っている。条例の可決前に実施した根拠等について伺う。

町長 当該施設

については、建設の効果を早期に発揮するため、本町の観光シーズンとなる6月中のオープンを目指すこととしており、入居されるテナントショップの営業等の各種申請手続き、工事の期間短縮などを図る観点から、条例の制定に先駆けて早期出店者の募集を行い、選定をさせていただいたところである。

小島議員 早期推進に異

論はないが、チャレンジショップ時代に入居していた1店舗が出店できなかつたと聞いている。テナントショップの選定根拠の位置づけ、審査基準をきちんと公表した上で、公募したというようには見受けられない。

町長 今回

の募集要項等に関して、募集要項等を全て告示の上、テナントショップの出店希

望者の方々への説明会等を実施している。また選定にあたっては、選定基準書に基づき、審査員による点数制の中で総合点上位4店を選定したところであるのでご理解願いたい。

町長 当該施設

の関連予算の議決を得ていたことから、町民の皆さんや利用者の皆さんの期待感、テナントショップとして出店される方々の事前準備等がいかに迅速に進められるかを考慮し、今回、条例制定前の要項によって取り進めたものであるのでご理解願いたい。

【公共施設の暴力団排除条例の一部改正】

東藻蔘診療所及びメルヘン観光交流センターをそれぞれ追加することに伴う同条例の一部改正を可決しました。

予算案件

【平成21年度一般会計補正予算(第9号)】

歳入歳出予算にそれぞれ2億5,316万円追加し、総額83億3,75

6万円とすることを承認しました。また、繰越明許費補正35事業の追加のほか、昨年の冷湿害に係る農業経営緊急支援資金利子助成金に係る債務負担行為の追加等を承認しました。

▼歳入の主なものとして

町税 4,582万円

町営住宅等使用料

△489万円

女満別小学校建設工事負担金3,567万円

子ども手当準備事業補助金 335万円

安全・安心な学校づくり交付金

1億1,352万円

除雪対策事業交付金

900万円

地域活性化・公共投資臨時交付金

1億1,234万円

地域活性化・きめ細かな臨時交付金

1億5,396万円

新型インフルエンザワクチン接種費用負担軽減事業費補助金

△812万円

土地売却代437万円

交通災害共済組合財産処分分配金600万円

▼歳出の主なものとして、

公共施設間通信網整備  
工事 400万円  
地域活性化・公共投資  
基金積立金

3,917万円  
子ども手当支給システ  
ム構築委託料

335万円  
女満別中央病院医療機  
器整備補助金

450万円  
新型インフルエンザ予  
防接種助成金

△1,231万円  
直営診療施設勘定特別  
会計繰出金775万円

農村環境改善センタ  
ー  
屋上防水工事

1,500万円  
観光案内看板設置工  
事

280万円  
朝日ヶ丘公園管理棟機  
能向上工事650万円

外灯改修工  
事

1,000万円  
町道維持補修事業

9,580万円  
町営住宅維持補修事業

620万円  
網走地区消防組合大空  
消防署施設費負担金

393万円  
女満別中学校耐震補強

事業

2億3,797万円  
東藻琴高等学校校舎外  
壁・屋根塗装工事

1,600万円  
教育文化会館整備事業  
補助金 742万円

地区公民館改修工  
事

1,370万円  
ゲートボールセンタ  
ー

ギャラリー窓ガラス取  
替工事 600万円

B&G海洋センタ  
ー  
ール鉄骨塗装工事

1,500万円

質疑

◆外灯改修工事

榎原議員 どのような工  
事内容なのか伺う。

建設課長 地域活性化・  
きめ細かな臨時交付金  
事業の一つとして、既  
設外灯に使用している  
高圧水銀灯について、  
エーライイト(低周波  
無電極点灯方式)やL  
ED(発光ダイオード)  
を使用した外灯への改  
修を予定している。

◆道路整備事業(町道女  
満別昭和解)

坂本議員 どのような工  
事内容なのか伺う。

建設課長 4丁目線交点  
周辺のL150m,W116  
mの両歩道にて、改良舗  
装工事を予定している。

◆幼稚園使用料

松田議員 年度毎の子供  
たちの数を把握して計  
画されていると思うが、  
減額となった主な要因  
について伺う。

学校管理課長 新年度に  
入ってから、親の転出  
に伴う人数の変更や経  
済困窮者に対する補助  
制度の申請状況等によ  
って、最終的な額の確  
定による減額である。

松田議員 広域保育入所  
料が増額されているが、  
今後どのような傾向に  
あるのか伺う。

福祉課長 網走市との契  
約に基づき市内保育園  
の利用者について、当  
初3名であったものが  
4名へと変更となった  
ことによる増額であり、  
今後とも横這いで推移す  
るものと考えている。

【平成21年度国民健康保  
険事業勘定特別会計補正  
予算(第4号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ8,841万円を減額

し、総額12億527万円  
とすることを承認しまし  
た。

▼歳入の主なものとして、  
財政調整交付金

△2,427万円  
保険財政共同安定化事  
業交付金

△4,057万円  
▼歳出の主なものとして、  
一般被保険者療養給付  
費 6,284万円

一般被保険者高額療養  
費 △550万円  
保険財政共同安定化事  
業拠入金

△1,246万円  
【平成21年度国民健康保  
険直営診療施設勘定特別  
会計補正予算(第5号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ527万円を減額し、  
総額1億6,768万円と  
することを承認しました。

▼歳入の主なものとして、  
外来収入

△1,023万円  
一般会計繰入金

775万円  
▼歳出の主なものとして、  
医療用消耗機材費

△120万円  
医薬品衛生材料費

△240万円

【平成21年度老人保健特  
別会計補正予算(第2号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ460万円を減額し、  
総額1,495万円とす  
ることを承認しました。

【平成21年度後期高齢者  
医療特別会計補正予算  
(第2号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ264万円を減額し、  
総額8,704万円とす  
ることを承認しました。

【平成21年度介護保険事  
業勘定特別会計補正予算  
(第2号)】

歳入歳出予算にそれぞ  
れ2,582万円を追加  
し、総額5億8,377  
万円とすることを承認し  
ました。

▼歳入の主なものとして、  
介護保険料

△253万円  
介護給付費負担金・交  
付金 1,626万円

一般会計繰入金  
364万円

基金繰入金720万円  
▼歳出の主なものとして、  
介護サービス等諸費

1,953万円  
介護予防サービス等諸  
費 239万円

高額の医療合算介護サ  
ービス費 202万円  
特定入所者介護サ  
ービス等費 208万円

【平成21年度介護サ  
ービス事業勘定特別会計補  
正予算(第4号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ73万円を減額し、  
総額7,400万円とす  
ることを承認しました。

【平成21年度簡易水道事  
業特別会計補正予算(第  
6号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ805万円を減額し、  
総額4億8,453万円と  
することを承認しました。

▼歳入の主なものとして、  
給水料金 160万円  
簡易水道施設整備費補  
助金 872万円

▼歳出の主なものとして、  
簡易水道施設管理費  
△377万円  
女満別本町地区簡易水  
道整備事業  
△325万円

【平成21年度下水道事業特  
別会計補正予算(第6号)】

歳入歳出予算からそれ  
ぞれ703万円を減額し、  
総額4億4,918万円と  
することを承認しました。

▼歳入の主なものとして  
下水道使用料

△142万円

下水道管移設補償費

119万円

▼歳出の主なものとして  
終末処理場建設・管理

負担金 △502万円

【平成21年度個別排水処理事業特別会計補正予算  
(第1号)】

歳入歳出予算にそれぞれ2万円を追加し、総額2,693万円とすることを承認しました。

## 報告案件

【平成21年度定期監査報告】

地方自治法第199条の規定に基づき、佐々木・平田両監査委員会から提出された平成21年度定期監査報告を了承しました。

【例月出納検査報告】

地方自治法第235条の規定に基づき、佐々木・平田両監査委員会から提出された平成21年12月、平成22年1月までの一般会計及び9特別会計の例月出納検査に関する報告を了承しました。

## 一般質問一覧

【平成22年第1回大空町議会定例会】

### 坂本一光 議員

1. まちづくりについて

### 深川 昇 議員

1. 合併の現状における今後の期待と課題について

### 勝田鉄城 議員

1. 地域エネルギー政策について  
2. 地球温暖化対策について  
3. 農業土地改良政策について

◆第1回定例町議会の一般質問の内容等は、女満別・東藻琴両地区図書館に備え付けの「会議録」及び「議会ホームページ」をご覧ください。

予 算 件 名	審査の結果
大空町一般会計	原案可決
大空町国民健康保険事業勘定特別会計	原案可決
大空町老人保健特別会計	原案可決
大空町後期高齢者医療特別会計	原案可決
大空町介護保険事業勘定特別会計	原案可決
大空町介護サービス事業勘定特別会計	原案可決
大空町簡易水道事業特別会計	原案可決
大空町下水道事業特別会計	原案可決
大空町個別排水処理事業特別会計	原案可決

## 平成22年度予算案件

## その他議会活動の状況等

【湖水開き安全祈願祭】

5月1日、恒例の安全祈願祭が女満別湖畔前浜にて行われ、夏の観光シーズンを控え湖の安全を願いました。



【札幌・旭川ふるさと会  
「ふるさと巡りツアー」】

5月22日、23日、札幌及び旭川のふるさと会の方々が、合併5周年を記念して町が企画した「ふるさと巡りツアー」で来町されました。両地区の観光地、各種施設を見学した後、交流会に参加され、親類や懐かしい知人・友人と久しぶりの再会し、楽しいひとときを過ごされていました。



【芝桜まつり  
オープンングセレモニー】

5月3日、27回目を迎えた芝桜まつりの恒例のオープンングセレモニーが藻琴山温泉芝桜公園会場にて行われ、シーズン幕開けと同時に大勢の観光客が来訪されました。



【第35回全国町村議会  
正副議長研修会(東京都)】

5月18日、19日、第35回国町村議会正副議長研修会(主催：全国町村議会議長会)が開催され、後藤議長、田中副議長が参加しました。  
内閣総理大臣補佐官で元二セコ町長の逢坂誠二氏から、『地域主権改革とまちづくり』と題した講演などが開催され、全国各地から参加された議長・副議長が熱心に耳を傾けました。

# ● 予算審査特別委員会 (予算審議) ●

**町長の改選期に伴う骨格予算を念頭に、生活・景気・雇用などの喫緊の課題対策へ予算化!**

〔平成22年度当初予算総額約106億9千万円(対前年度比7.21%増)を探る〕

平成20年秋のリーマンショック以降から国内経済の低迷が続  
き、税収等の財源不足はまだまだ解消されるに至らず、本町財  
政も引き続き厳しい状況が見込まれている中、大空町として5  
年目の予算編成となる平成22年度は、大空町長・町議会議員の  
改選期を迎えたことから、骨格予算を念頭に編成されました。

定額給付金事業や公共投資臨時交付金、きめ細かな臨時交付  
金などの事業の推進、女満別・東藻琴両地域の課題等に対応す  
るため、事業効率と効果を勘案して早期予算化が必要な事業な  
どの予算が承認されました。政策関連予算は、6月の定例町議  
会に補正予定となっています。 ※主な事業(抜粋)を紹介します。

## 生活環境関係

### ◆ごみ処理事業

1億3,390万円

ごみの分別収集の徹底、  
廃棄物焼却処理施設及び  
最終処分場関連



### ◆リサイクル推進事業

2,825万円

ごみの減量化の推進、  
リサイクルセンターでの  
再資源化処理関連

### ◆合併処理浄化槽設置 備事業1,226万円

合併処理浄化槽の設置  
費用の一部助成

◆女満別本町・高台地区  
水道管路整備事業  
4,892万円

水道未普及地域の解消  
と老朽水道管の更新など

◆汚水・雨水・改築推進  
事業 4,260万円

新規公共施設の設置と老  
朽施設の更新など

◆道路整備事業  
8,537万円

①西仲通り線歩道整備  
230万円  
②開陽中央線設計・測  
量、用地買収  
③東藻琴11号線歩道整

## 備・改良舗装

190万円

## 産業振興関係

◆女満別本郷地区地域水  
田農業再編緊急整備事  
業 5,075万円

本郷地区の農業基盤整  
備関連

◆女満別東部高台地区担  
い手畑整備事業  
1,000万円

朝日・巴沢・日進・開陽  
地区の農業基盤整備関連

◆東藻琴山麓地区担い手  
草地整備事業  
1,750万円

東藻琴山麓地区の草地  
整備関連  
◆東藻琴西部地区担い手  
整備関連

## 畑整備事業

4,600万円

東藻琴西部地区の農業  
基盤整備関連

◆農地・水・環境保全国  
上対策事業880万円

農業の基盤となる農  
地・水・環境の保全と質  
的向上などに対する支援



◆21世紀北の森づくり推  
進事業1,835万円  
森林整備促進に係る造

## 林等経費の一部補助など

◆公有林管理育成事業  
1,784万円

公有林の整備促進に係  
る造林、間伐、野ねずみ  
駆除等関連

◆水産業振興対策事業  
205万円

網走湖の水産業振興へ  
の支援

◆土づくり対策事業  
831万円

◆農業関係資金対策事業  
1,451万円

◆企業誘致対策事業  
1,207万円

◆中小企業振興資金利子  
補給事業 605万円  
◆商工会助成事業  
2,372万円

◆町民ビッグデイ・芝桜まつり・ふるさとまつり開催事業970万円  
イベントを通じて交流を図る



(昨年の町民ビッグデイの様子)

## 教育関係

◆女満別小学校改築事業  
13億3,260万円  
女満別小学校の改築整備関連



(女満別小学校改築工事現場)

◆小・中学校教育振興事業  
1,840万円  
新学習指導要領に基づ

いた個性を伸ばす教育活動の実践など

◆スクールバス運行事業  
7,180万円

遠距離通学の児童・生徒の登下校並びに、女満別・東藻琴両地域を結ぶ連絡バスとして運行

◆語学指導助手招致事業  
492万円

外国語指導助手の配置・派遣など

◆高等学校教育振興事業  
568万円

東藻琴高校及び女満別高校の教育活動への支援

◆高校通学対策助成事業  
311万円

町外高校への通学交通費・下宿費の一部助成など

◆スポーツ活動振興事業  
502万円

◆子育て支援ネットワーク充実事業367万円  
子育てやいじめ問題等に関する相談員の配置・充実

◆姉妹都市等教育交流事業  
455万円

◆B&G海洋センター管理事業5,580万円

## 保健・医療・福祉関係

◆社会福祉協議会助成事業

業  
2,405万円  
社会福祉協議会の管理運営経費の助成

◆子ども手当扶助事業  
1億2,756万円

子育ての経済的負担を軽減し、安心して子育てできる社会づくりなど

◆乳幼児医療費助成事業  
1,984万円

就学前乳幼児への医療費自己負担分の一部助成



◆母子保健事業  
987万円

妊婦・乳幼児健診、乳幼児相談、母親学級など

◆健康増進事業  
1,541万円

健康相談、健康教室、各種がん検診、家庭訪問指導など

◆介護保険利用者負担減免措置事業970万円

介護保険サービスの利用者負担額の一部減免

◆障がい者福祉施設整備

事業  
713万円

旧東藻琴国保診療所施設を障がい者福祉施設へ改修整備のための実施設計

◆障がい者自立支援事業  
1億3,372万円

障がい者の介護・訓練等のサービス利用に対する支援など

◆重度心身障がい者医療費助成事業  
493万円

見守りネット事業

2,812万円

重度心身障がい者の方への医療費自己負担分の一部助成

◆保育園管理運営事業  
4,457万円

緊急通報システム設置事業  
364万円

見守りネット事業  
493万円

## 平成22年度 各会計予算額及び委員会の採決状況

会計名	当初予算額	前年度当初予算額	前年度対比	採決状況
一般会計	80億4,893万円	69億4,214万円	15.94%	賛成全員
国民健康保険事業 特定特別会計	12億2,257万円	12億5,651万円	▲2.70%	賛成全員
国民健康保険直営診療 施設特定特別会計	廃止	1億7,026万円	皆減	
老人保健特別会計	15万円	502万円	▲97.01%	賛成全員
後期高齢者医療計 特別会計	9,514万円	8,878万円	7.16%	賛成全員
介護保険事業 特別会計	6億42万円	5億4,845万円	9.48%	賛成全員
介護サービス事業 特別会計	867万円	806万円	7.57%	賛成全員
簡易水道事業特別会計	3億4,220万円	4億8,369万円	▲29.25%	賛成全員
下水道事業特別会計	3億4,544万円	4億4,272万円	▲21.97%	賛成全員
個別排水処理事業 特別会計	2,805万円	2,691万円	4.24%	賛成全員
合計	106億9,157万円	99億7,254万円	7.21%	

## 一般会計

歳入

【臨時財政対策債】

勝田委員 平成22年度は21年度比1億5,753万円増の4億7,318万円予定しているが、どのような根拠で算定されているのか伺う。

財政課長 国の景気低迷等の影響を受け、本来、地方交付税として交付されるべき財源となる国税5税が伸び悩み不足している状況から、臨時財政対策債として地方が借金し、後年度の地方交付税の中で国から返還される制度となっており、地方財政計画の伸びに合わせて算定を行っているのをご理解願いたい。

【滞納繰越額】

坂本委員 町民税、固定資産税、町営住宅使用料などの滞納繰越分について、全体ではどのくらい額となっているのか伺う。一生懸命支払っている方もいるので、場合によっては連帯保証人の方にも相

談をするなど、公平性の観点からも少しでも納付につながるよう取り組んでほしい。



財政課長 平成21年度末における町民税については、個人約1,198万円、法人約104万円、固定資産税にあっては約3,198万円の滞納繰越額となっており、年々滞納額が増加して状況にある。また、使用料・手数料全体で約1,946万円の滞納繰越額となっており、町営住宅使用料が92%とほとんどを占めている実態である。今後とも滞納者の実態調査等を行いながら、収納率の向上に努めたいと考えているのでご理解願いたい。

## 一般会計

歳出

### 【グリーン・ツーリズム推進事業】

松田委員 本町にとって大変意義ある事業だと考えている。より効果を発揮するために、収獲体験部分はJAにお願いし、滞在・宿泊部分は行政が主体的に調整をするというような対応が必要なのではないかと考えるがどうか。商工観光課長 現段階において、具体的に取組まれている方々の情報交換や連携体制の構築、研修会等を通じてのグリーン・ツーリズムに対する意識の醸成が必要であると考えており、グリーン・ツーリズム協議会の事務局としてそれらを進めながら、今後の対応等を検討していきたいと考えているのでご理解願いたい。

### 【学校給食】

植田委員 将来的に、学校給食と合わせて、幼稚園や保育園に対する給食提供についての

ように考えているのか伺う。

町長 幼稚園、保育所の保護者の方々から給食の要望をいただいている。過去のアンケートでも意見が半々となっており、「小学校前までは手作りのお弁当を食べさせてあげたい」というようなご意見等もいただいている。子育て支援と食育のあり方を議論しながら、今後の課題として方向性を検討していきたいと考えている。



### 【生ごみ処理】

森田委員 生ごみを燃えるごみと一緒にせず、生ごみとして分別処理方式を導入するに至った検証結果について伺う。

住民課長 生ごみ分別に

関わる経費として、袋印刷代、週2回収集に伴う人件費、津別町までの運搬経費及び施設維持管理負担金として5年間で約5,500万円。分別に伴い削減が見込まれる経費として、焼却時間の短縮に伴う人件費や燃料代、三角口ストルやバッグフイルター等の部品延命による修繕料など、5年間で約7,200万円の削減。差引き約1,700万円の減額が期待できると想定している。さらに、生ごみの資源化に対する町民の皆さんのご協力により、環境に配慮した社会的使命も果たしていると考えているのでご理解願いたい。

### 【保育園の管理運営】

森田委員 豊住保育園は社会福祉協議会による委託運営、東藻琴保育園は直営となっており、合併前の経緯もある中で保育士の労働条件の違いについてどのように考えているのか伺う。

福祉課長 豊住保育園は

8名中正職員3名、臨時職員5名体制。東藻琴保育園は、5名全員嘱託職員となっている。勤務時間数の違いや過去の経緯等から今日に至っている現状である。町長 合併前の体制を基本としながら少しずつ修正、改善を加えてきたところだが、今後の大きな課題としてどのような体制が良いのか検討していきたいと考えているのでご理解願いたい。



### 【給油カード】

小島委員 公用車の所管課毎にカードを保管することにについて、不正使用されないような管理方法を考える

ているのか伺う。

財政課長 安価なセルフスタンドの利用へ変更するため、カード方式として所管課が保管する方法に変更したところである。課長がカードを保管し、レシート等で適宜使用状況を確認することとしている。

## 総括

### 【公共施設等の自動販売機】

坂本委員 指定管理施設のメルヘンカルチャーセンター内に設置している自動販売機で品物やお釣りのトラブルがあった場合、公社職員に苦情が寄せられても直接管理していない販売機もあることから対応できないこともあ



ると聞いたが、どのような管理状況になっているのか伺う。

財政課長 自動販売機については、施設を利用される方々の利便性を考慮し、指定管理者制度導入以前から、施設の目的外使用という形で許可した上で設置されている。センター内の販売機については、公社設置の販売機と商工会を通じて設置された販売機があるが、ご指摘を踏まえ、今後トランプルのないよう早急に協議の上、取り進めたいと考えている。

【B&G海洋センター】  
榎原委員 日曜、祭日、

ゴールデンウィークなどは閉館されていることが多いが、適宜開館して子供たちへの遊び場の提供を検討してほしい。

社会教育課長 長期休暇となるゴールデンウィークなどの開館について、今後、指定管理者と協議の上、検討していきたいと考えている。

町長 B & G 海洋セ

ンターや図書館など、農繁期等の多忙時期の子供たちの公共施設の利用を含め、今後色々な視点を大切に考えたい。



【盆踊大会】

榎原委員 商店会関係者も高齢化してきて、盆踊りの運営に支障を来しているというところで、本年は中止の意向もあると聞いているが、町として何か考えられているのか伺う。

商工観光課長 ご指摘のような状況にあるが、伝統ある夏の一大行事であることから、中止とならないような形で努力したいと考えている。

町長 金銭面のみならず、汗を流す努力を含め必要な支援を考えているところである。

【高校適正配置】

豊島委員 年々少子化が進み、平成22年度の子満別高校の出願者数も2月15日現在49名と報道されている。近隣の高校も清里、小清水、常呂などが1間口となつている状況である。町内には、道立普通科と町立定時制の2つの高校があるが、北海道教育委員会の適正配置基準が明確となつていくことから、現段階からどのような形が最善であるのか検討を進め、対策を講じてほしいと考えているがどうか。



(女満別高等学校)

教育長 本町の中学3年生の卒業生数は、平成27年が大きな減少となるが、それまでは何

とが現況のまま推移するものと想定している。平成21年度の適正配置計画では、今後4年間で網走東学区の1学級の減が想定されていることから、それらを見据えた今後の見通しを十分に検討していきたいと考えているのでご理解願いたい。

【職員研修事業】

森 委員 職員教育関係予算が約218万円と少ないのではないかと、印象である。大空町のために新しい発想と考え方と色々と努力をしていただかなければならない。優れた職員づくりのために職員研修事業をどのように考えているのか伺う。

総務課長 これからの公務員は、政策能力の他、少数精鋭に対応できる様々な能力の向上が求められているところである。ご指摘のあった点を踏まえ、今後ともメニュー等に工夫を凝らしながら、研修の機会づくりに取り組むたいと考えている。

【財政状況等の町民周知】

森 委員 平成20年度から22年度の間、皆さんの努力等により約10億円の町債が減り、公債費比率も平成19年度の24・3から22年度は18・3という状況であり、先行きも明るい兆しが見えるのではないかと考えている。町民の方々に対し、町の借金の額は多いのか少ないのか、分かりやすく理解されるような周知に努めてほしい。

財政課長 近隣町村から

見た場合は、借金の額はまだまだ高い方にあると認識しており、このため、毎年の借入れは元金償還額以内に抑え、負債の減少に努めているところである。今後も過疎債などの有利な財源を活用しながら、健全な財政運営に取組みたいと考えているのでご理解願いたい。

町長 今後自身の丈にあつた形の中で予算編成に取組む努力を続けていきたいと考えている。

議会中継のお知らせ



●「東藻琴総合支所ロビー」及び「老人福祉センターフロックスロビー」のテレビを通じて、議会本会議の様子をご覧になることができますので、議会中継を是非ご覧ください。

# 委員会活動レポート

●総務文教厚生・産業建設の各常任委員会、議会運営委員会や議会広報編集特別委員会などは閉会中も開催され、所管案件等の協議や調査活動等を行っています。



## 総務常任委員会

- ①第14回委員会(3/9)
- ①常任委員会の閉会中の継続調査
- ②要望意見書

## 厚生文教常任委員会

- ①第17回委員会(3/9)
- ①生ごみ処理機等購入費補助金交付要綱
- ②学校の適正規模等に関する懇談会の報告
- ③常任委員会の閉会中の継続調査

## 産業建設常任委員会

- ①第14回委員会(3/9)
- ①常任委員会の閉会中の継続調査
- ②要望意見書
- ②第15回委員会(3/19)
- ①東藻琴地区「道の駅」整備基本構想

※前議会の委員会と合わせて主な内容をお知らせします。

## 総務文教厚生常任委員会

- ①第1回委員会(4/27)
- ①正副委員長の互選
- ②閉会中の所管事務調査の内容等の協議
- ②第2回委員会(5/12)
- ①町税条例の一部改正(専決処分)

- ②過疎地域自立促進特別措置法の改正に伴う固定資産税の課税免除条例の一部改正
- ③住み替え促進助成金交付要綱の改正
- ④エア・ドウによる実機訓練(試験)等
- ⑤副町長の定数を定める条例
- ⑥特別職の給与条例の一部改正
- ⑦教育長の給与、勤務時間その他勤務条件条例の一部改正
- ⑧機構改革(案)
- ⑨課設置条例の一部改正
- ⑩学校教職員の懲戒処分報告
- ⑪文化財保護条例
- ⑫福祉タクシー券交付要綱の一部改正
- ⑬医療計画の一部改正
- ⑭国民健康保険税条例の一部改正(専決処分)



- ⑮基幹病院医療環境等充実事業補助金交付要綱
- ⑯後期高齢者医療保険料の改正
- ⑰乳幼児医療費助成方法の見直し
- ⑱インフルエンザ予防接種(高齢者以外)助成事業実施要綱
- ⑲女性特有のがん検診推進事業実施要綱
- ⑳心身障害児(者)等に対する旅費助成金交付要綱の一部改正
- ㉑子ども手当の支給
- ㉒障がい福祉サービス利用者負担の軽減
- ㉓地域福祉計画
- ㉔次世代育成支援後期行動計画
- ③第3回委員会(5/20)
- ①東藻琴高校授業料等徴収条例の一部改正

## 産業建設常任委員会

- ①第1回委員会(4/27)
- ①正副委員長の互選
- ②閉会中の所管事務調査の内容等の協議
- ②第2回委員会(5/14)
- ①平成22年度建設工事等の発注の見直し
- ②メルヘン観光交流センター愛称決定
- ③芝桜公園整備
- ③第3回委員会(5/20)
- ①中山間地域等直接支払事業
- ②東藻琴上東地区農道保全対策事業
- ③ヘアタコクワル残留対策
- ②女満別中学校耐震補強工事
- ③北海道市町村職員退職手当組合規約の一部改正
- ④北海道市町村総合事務組合規約の一部改正
- ⑤網走地区消防組合規約の変更
- ⑥北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部改正
- ⑦女満別ゴルフコースに対する支援
- ⑧平成22年度国民健康保険税率の見直し

## お願い

議長宛の案内文書については、事前に公務等の日程調整が必要となりますので、必ず議会事務局まで「持参」か「郵送」でお届けをお願いします。

**送り先** ☎099-2392 大空町女満別西3条4丁目1番1号  
大空町議会議長(大空町議会事務局) 宛



- ④経営体育育成事業
- ⑤森林整備地域活動支援交付金
- ⑥古梅地区基幹水利施設管理事業
- ⑦緊急農地排水対策事業
- ⑧東藻琴地区「道の駅」整備基本計画の策定

# 臨時会の議案と質疑

## 第1回臨時会

～議長・副議長及び  
議会構成が決定～

第1回臨時町議会(初議会)は、4月27日の1日間の会期で開かれ、以下の議会提出案件が決まりました。



臨時議長

【議長選挙】

大空町議会議長に、後藤幸太郎議員が選任(再任)されました。

【副議長選挙】

大空町議会副議長に、田中勝吉議員が選任(新任)されました。

### 人事等案件

【常任委員会委員の選任】

総務文教厚生・産業建設の各常任委員会委員(各6名)が選任されました。(4ページ参照)

【議会運営委員会委員の選任】

議会運営委員会委員(6名)が選任されました。(4ページ参照)

【議会広報編集特別委員会の設置】

議会広報づくりのための特別委員会が設置され、委員(4名)が選任されました。(4ページ参照)

【網走地区消防組合議会議員の選挙】

消防組合議会の議員(中堀・斎藤・松岡・小島)が選任されました。

### その他の案件

【各常任委員会の閉会中の所管事務調査】【議会運営委員会の閉会中の継続調査(審査)】【懸案事項促進のための議員の派遣】いずれも原案のとおり可決されました。

## 第2回臨時会

～副町長、教育委員、監査委員が  
選任(任命)される～

第2回臨時町議会は、5月20日の1日間の会期で開かれ、以下の町提出案件・議会提出案件が決まりました。

### 人事等案件

【農業委員会委員の推薦】

農業委員会等に関する法律による議会推薦農業委員の田中・近藤両議員から、議会要職就任に伴う農業委員の辞任申し出があり、5月18日開催の大空町農業委員会第24回総会において辞任が承認され、後任の議会推薦農業委員にオホーツク農業協同組合理事 苫米地正幸氏の推薦を可決しました。(任期は平成23年7月19日まで)



【副町長の選任】

川口 明夫氏(企画課長、東藻琴北一区・51歳)の選任に同意しました。(任期4年)



【教育委員会委員の任命】

丹羽 早苗氏(東藻琴千草・48歳)の再任並びに、渡邊 國夫氏(福祉課長女満別夕陽台・52歳)の任命にそれぞれ同意しました。(任期4年)



【監査委員の選任】

佐々木 健氏(女満別本郷・67歳)の再任並びに、松岡 克美議員(女満別栄町第6・57歳)の選任にそれぞれ同意しました。(任期4年)



【職員懲戒審査委員会委員の選任】

河崎 昇陽氏(女満別本通・79歳)



廣川 和寛氏(東藻琴末広・59歳)



竹内 幸次総務課長(女満別錦町第3・56歳)



の再任にそれぞれ同意しました。(任期4年)

【選挙管理委員会委員及び補充員の選挙】

◆選挙管理委員には、  
高橋 頌昌氏（東藻琴  
北二区・70歳）



平池 克美氏（女満別  
栄町第5・67歳）



堤 正幸氏（女満別  
本通・59歳）



酒井千鶴子氏（東藻琴  
南区・62歳）



の4名の方々が再任されました。

◆補充員には、

浜本 輝男氏（東藻琴  
末広・69歳）

長谷川雅子氏（東藻琴  
中央区・47歳）

奥田 純子氏（女満別  
栄町第2・55歳）

斉藤 恒一氏（女満別  
栄町第1・53歳）

の4名の方々が再任及び  
選出されました。

条例等案件

【副町長の定数を定める  
条例の制定】

東藻琴総合支所に配置  
していた副町長を廃止し、  
副町長の定数を1人とす  
る条例を可決しました。

【特別職の給与に関する  
条例の一部改正】及び  
【教育長の給与に関する  
条例の一部改正】

本町財政の早期健全化  
を図るために実施してい  
た町長・副町長並びに、  
教育長に係る期末・勤勉  
手当の役職加算（15%）  
の凍結措置について、22  
年度以降、役職加算を廃  
止することに伴う同条例  
の一部改正をそれぞれ可  
決しました。

専決処分案件

【町税条例の一部改正】

給与所得者及び公的年  
金等受給者に係る扶養親  
族の申告に関する規定が  
新設されるなど、町民税  
やたばこ税等の地方税法  
が一部改正されたことに  
伴う同条例の一部改正の  
専決処分を承認しました。

【国民健康保険税条例の  
一部改正】

国民健康保険税の賦課  
限度額を平成22年4月1  
日から引き上げるとした  
国民健康保険法施行令及  
び地方税法が一部改正さ  
れ、国準拠の観点から同  
条例の一部改正の専決処  
分を承認しました。

【平成21年度一般会計補  
正予算（第11号）】

歳入歳出予算にそれぞ  
れ1,285万円を追加  
し、総額が83億5,21  
9万円とすることを承認  
しました。

▼歳入の主なものとして、  
地方贈与税（地方揮発  
油・自動車重量・地方  
道路・航空機燃料）  
△775万円

地方消費税交付金

△480万円  
地方特例交付金

△1,170万円  
地方交付税

2,663万円  
安全・安心な学校づく  
り交付金

3,567万円  
地域活性化・きめ細か  
な臨時交付金

1,219万円

▼歳入の主なものとして、  
財政調整基金積立金  
1,285万円

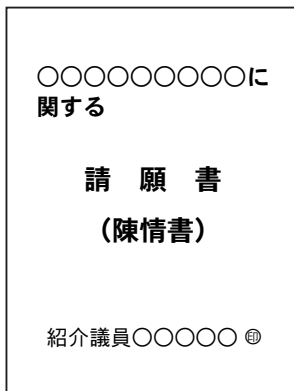
議会側案件等

【議会会議規則の一部改正】

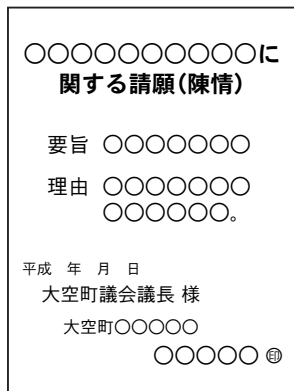
地方自治法第112条  
及び第115条の2に規  
定されている「議員定数  
の12分の1以上の者の賛  
成及び発議」に基づき、  
議会議規則第14条及び  
第17条に規定されている  
「2人以上の者の賛成及  
び発議」を「1人以上の  
者」へ一部改正しました。



(表紙)



(内容)



※陳情には紹介議員は要りません。



【お問い合わせ先】

大空町議会事務局

TEL 74-2111(内線 265・266)

- 定例会及び臨時会の会議録は、両地区図書館で閲覧することができます。
- 議会ホームページからも会議録や議会だよりをダウンロードすることができます。
- 議会や議会だよりに関するご意見やご要望をお待ちしています。

# 『大空町議会議員政治倫理要綱』を制定しました!

●『協働のまちづくり』を推進するためには、町政に対する理解と信頼を深め、町民参加による公平・公正で開かれた町政の一層の推進を図る必要があります。地方分権の推進により議会・議員の役割が強く求められている今日、議員は、自らを厳しく律し、議員活動にいささかの疑念を持たれることの無いよう、また、自らの行為が行政運営の適正、円滑な執行を妨げることの無いよう細心の注意を払わなければなりません。

●これらのことから、議員の政治倫理の高揚に努めると共に、町民の皆様信頼される議会づくりを推進し、町政の健全な発展を図るため、「大空町議会議員倫理要綱」を制定し、平成22年6月1日から施行することとなりました。

## ○大空町議会議員政治倫理要綱(抜粋)

(目的)

第1条 この要綱は、町政が町民の厳粛な信託によるものであることを認識し、その担い手たる町議会議員(以下「議員」という。)が、いやしくも自己の地位による影響力を行使して、自己の利益を図ることのないよう必要な措置を定め、町政に対する町民の信頼に応えるとともに、常に良心に従い誠実かつ公正にその職務を行うことを促し、もって公正で開かれた民主的な町政の発展に寄与することを目的とする。

(議員の責務)

第2条 議員は、町民全体の代表者としての信頼に値する倫理性を自覚し、町民の疑惑を招くことのないよう自ら進んで高潔性を実証するよう努めなければならない。

(政治倫理基準)

第3条 議員は、次の各号に掲げる政治倫理基準(以下「倫理基準」という。)を遵守しなければならない。

- (1) 町民全体の代表者として品位と名誉を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。
- (2) 常に町民全体の代表者として、人格と倫理の向上に努め、その地位を利用していかなる金品も授受しないこと。
- (3) 町が行う許可、認可若しくは補助、又は工事等の請負その他の契約に関し、特定の個人、企業、団体等のために有利な取り計らいをしないこと。
- (4) 町職員(嘱託及び臨時職員を含む。)の採用に関して推薦、紹介をしないこと。

(5) 政治的又は道義的批判を受けるおそれのある寄附等を受けないこと。

(6) 町から、委託又は補助等を受けている団体等の長になったときは、その団体を自己の利益のために利用しないこと。

2 議員は、倫理基準に反する事実があるとの疑惑を持たれたときは、誠実に疑惑の解明に当たるとともに、その責任を明らかにしなければならない。

(町民の審査請求権等)

第4条 町民は、議員が前条第1項各号に規定する倫理基準に違反する疑いがあると認められるときは、これを証する資料等を添えて、議長に審査を請求することができる。

2 町民は、前項の規定により審査の請求をするときは、大空町選挙人名簿に登録されている者で、その総数の50分の1以上の署名を添えなければならない。

3 議長は、審査の請求に不備があるときは、必要な補正を求めるものとする。

4 議長は、審査の請求を受けたとき、又は前条第1項各号に規定する倫理基準に違反する疑いがあると判断した場合は、事実を解明するための必要な措置を講じなければならない。

※〔第5条以下省略〕



# 要 望 意 見 書

## ①非核三原則の早期法制化と核兵器廃絶の早期実現を求める要望意見書

広島・長崎の原子爆弾被爆から65年が経ちました。「再び被爆者をつくってはならない」という生存被爆者の悲願をはじめとして、我が国の「非核三原則」を国是とする核兵器反対の政策は、世界中の国々、国民を動かして、幾度となく訪れた核兵器使用の危機を防いできました。今後も核兵器の被爆国である我が国が、核兵器の廃絶に向けた主導的役割を果たしていかなければなりません。そのためにも、「非核三原則」を国是として掲げるだけでなく、早期法制化を図ることによって

国際的なメッセージを示すことができるものと考えます。

よって、政府においては、世界各国から核兵器の被爆国である日本への寄せられる期待の大きさを踏まえ、「非核三原則」の早期法制化の実現と被爆65周年の本年に開催される核兵器不拡散条約(NPT)再検討会議へ、広島や長崎をはじめとする平和市長会議が提唱する2020年までの核兵器の廃絶を提言し、リーダー役として、恒久平和の実現に向け一層取り組まれるよう強く要望します。

(提出先) 衆議院議長 横路 孝弘 参議院議長 江田 五月 内閣総理大臣 鳩山由紀夫

## ②食料供給力の確保に必要な農業生産基盤整備の促進を求める要望意見書

国は、平成22年度農業関係の予算編成において、戸別所得補償制度のモデル対策費に重点配分する一方で、農業農村整備事業費(土地改良事業費)を大幅に削減しました。農業農村整備事業の予算の縮減は、今後、地域の要望に即した排水対策や土地改良、区画整理などの農地整備や農業用水を安定的に確保するなどの農業水利施設の計画的な更新・整備に深刻な影響を与えることとなり、本道農業の生産性が低下していくことは明らかです。そしてこのことは、我が国の食料自給力をさらに低下させるなど、

国民全体の不利益にもつながるものと危惧されます。地域農業・農村が持続的に発展し、安全・安心な食料を国民へ安定的に供給する役割を担っていくためには、食料供給力の確保に必要な農地や農業水利施設の継続的かつ安定的な整備の実施が必要不可欠な状況です。

よって、政府においては、農業者からの申請に基づいて進められる食料供給力の確保に必要な農業生産基盤の整備・促進に向け、次の事項について早期に実現されるよう強く要望します。

- 1 地域の要望に即した農地や農業水利施設等の農業生産基盤整備の着実な推進に必要な予算枠を確保すること。
- 2 農業生産基盤整備の効果的かつ効率的な促進を図るため、圃場条件にあった弾力的な整備やコスト削減、地元負担の軽減について配慮すること。

(提出先) 衆議院議長 横路 孝弘 参議院議長 江田 五月 内閣総理大臣 鳩山由紀夫  
総務大臣 原口 一博 財務大臣 菅 直人 農林水産大臣 赤松 広隆  
北海道知事 高橋はるみ

## 編集後記

議員定数が18名から12名へ削減となった4月

11日の大空町議会議員選挙を経て、4月27日の初議会にて、前議会から議会広報編集特別委員会を受け継ぎ、新たなメンバーでスタートいたしました。

この「大空町議会だより」は、町民の皆様と議会との意思疎通を図り、議会に対する関心とその活動へのご理解とご協力をいただくための一つとして発行しております。

委員一同、「議会は常に町人のそばに」をモットーに議会広報を編集し、「より見やすく」「より理解しやすく」町民の皆様が親しまれる紙面づくりに心がけてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

議会だよりへのご意見・ご感想等をお気軽に議会事務局にお寄せください。



議会広報編集特別委員会

委員長

松田 信行  
中堀 君子  
品田 好博  
齋藤 宏司

# 議会 日誌

平成22年2月23日～5月26日

- 2月23日 第11回議員協議会  
3月 1日 東藻琴高等学校第54回卒業証書授与式  
女満別高等学校第56回卒業証書授与式  
2日 第10回議会運営委員会  
5日 ことぶき大学卒業式・修了式  
8日～12日 平成22年第1回定例会  
9日～11日 予算審査特別委員会  
9日 第14回総務常任委員会  
第17回厚生文教常任委員会  
第14回産業建設常任委員会  
11日 第11回議会広報編集特別委員会  
15日 女満別中学校第39回卒業証書授与式  
東藻琴中学校第63回卒業証書授与式  
女満別建設業協会通常総会  
19日 第15回産業建設常任委員会  
女満別小学校第46回卒業証書授与式  
東藻琴小学校第63回卒業証書授与式  
23日 大空町教育懇話会  
24日 豊住小学校第99回卒業証書授与式  
4月 6日 女満別小学校入学式  
豊住小学校入学式  
東藻琴小学校入学式  
東藻琴中学校入学式  
7日 女満別中学校入学式  
大空町女満別農民協議会第52回定期総会  
8日 女満別高等学校第60回入学式  
9日 東藻琴高等学校第58回入学式  
女満別町農業協同組合第62回通常総会  
平成22年度北網ブロック町議会  
事務局長会議(清里町)  
12日 議員懇談会  
13日 オホーツク町村議会事務局長会議(上湧別町)  
19日 ことぶき大学入学式・進級式  
23日 第1回議員協議会  
27日 平成22年第1回臨時会(初議会)  
第1回総務文教厚生常任委員会  
第1回産業建設常任委員会  
第1回議会運営委員会  
第1回議会広報編集特別委員会

- 28日 東藻琴観光協会第38回通常総会  
平成22年度女満別商工会青年部通常総会  
町民舞台実行委員会設立総会  
30日 第81回メーデー大空集会  
5月 1日 湖水開き安全祈願祭  
3日 芝桜まつりオープニングセレモニー  
7日 第2回議会運営委員会  
11日 北海道町村議会議長会新任局長研修会(札幌市)  
12日 第2回総務文教厚生常任委員会  
大空町のうた選考委員会  
13日 オホーツク町村議会議長会定期総会(遠軽町)  
北網ブロック町議会議長会議(北見市)  
東藻琴商工会第50回通常総会  
14日 第2回産業建設常任委員会  
第3回議員協議会  
17日 第3回議会運営委員会  
第2回議会広報編集特別委員会  
稲城市議会表敬訪問  
18日～19日 第35回町村議会議長会議長・  
副議長研修会(東京都)  
20日 平成22年第2回臨時会  
第3回総務文教厚生常任委員会  
第3回産業建設常任委員会  
21日 女満別商工会通常総会  
22日～23日 札幌・旭川ふるさと会  
「ふるさと巡りツアー」交流会  
26日 北海道町村議会議長会実態調査職員説明会  
(札幌市)

## 大空町議会だより「有料広告」を募集!

- 大空町議会では、議会だよりの紙面に掲載する有料広告を募集します。
- 発行は、年4回開会される定例会(3月、6月、9月、12月)の概ね前月の町広報発行日(2月、5月、8月、11月の各末日)の4回で、3,450部発行しています。
- 広告掲載に関する主な基準は次のとおりです。
  - ①掲載する位置は、裏表紙(カラー印刷)の最下段とします。
  - ②広告の規格は、1枠につき、縦10.00cm横8.45cmとします。  
※この募集記事の場所と大きさです
  - ③掲載する枠数は、毎号1枠のみとします。
  - ④広告掲載料は、1回1枠につき、3,000円とします。
  - ⑤広告の掲載期間は、広告主と協議して定めます。
  - ⑥広告については、議会広報としてのイメージを損なうことのないよう、内容やデザイン等について事前に広告主と協議してから掲載することになります。
- お申込み・お問い合わせ  
有料広告掲載申請書の提出などが必要となります。その他ご不明な点もあわせてお気軽にお問い合わせください。  
【大空町議会事務局】  
●電話(0152)-74-2111(内線266)

## 議会の傍聴はお気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、皆様もお気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局へお問合せください。

●6月定例会は6月15日から開かれる予定です。